

科目名	相談援助						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	1 単位	2 年次	前期			
担当者名	近藤鉄浩	関連する資格	保育士資格 必修				
授業概要 保育や社会福祉実践にとって必要となる相談援助の概要を理解する。より具体的には援助を行う際の基本的な視点や原則、援助者としての態度や関わり方等について適宜演習を行いながら学んでいく。							
到達目標 相談援助を行う際の基本的な視点や考え方、援助の原則、援助者としての態度や関わり方について理解する。			成績評価方法 期末定期試験、小テスト、授業態度				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○						80
小テスト、授業内レポート	○	○					15
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度			○		○		5
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) オリエンテーション 保育士と相談援助の関係				小テスト			
2) 社会福祉援助の基本的な価値について				小テスト			
3) 援助の原則 –バイステックの7原則①–				小テスト			
4) バイステックの7原則②				グループワーク			
5) 援助の視点と基本的態度				小テスト			

6) 援助の視点－利用者の持つプラスの面を見出す－	小テスト グループワーク
7) 社会福祉援助における関係の特徴について	小テスト
8) 援助の際の関わり方について	小テスト グループワーク
9) 援助の技法 よい聴き手になるには①	小テスト
10) 援助の技法 よい聴き手になるには②	小テスト グループワーク
11) 相談援助のアセスメントについて	小テスト
12) 相談援助の進め方	小テスト グループワーク
13) 援助者の役割について考える	小テスト グループワーク
14) 専門職の援助と一般的な援助との違い	小テスト
15) まとめ	小テスト
授業外学習	
毎回の授業内容を復習し、到達目標と照らしあわせて要点を理解すること。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
毎回レジュメを配布する。	社会福祉、保育相談支援
備考	